

# 情報数理学シンポジウム

IPS 2013

Information and Physical Sciences

## 情報数理学発！躍動する人と技術

2013年  
1/23(水)  
13:00~

於：大阪大学コンベンションセンター  
MOホール ※参加費無料

情報数理学は、情報・物理・数学を駆使することで、ますます複雑化する高度情報化社会の諸問題を解決する学問です。インターネットを含めた我々の日常生活から、工場・プラントなどの産業に至る様々な場面での活用が切望されています。本シンポジウムでは、大阪大学情報数理学専攻の元教員、修了生に、情報数理学分野の研究・開発の最前線をご紹介いただくとともに、各講座を中心とした研究紹介デモセッションを通じて、参加者の研究交流を行います。

- |             |  |
|-------------|--|
| 12:00       | 受付開始   |
| 13:00-13:10 | 研究科長挨拶 井上 克郎 (情報科学研究科 研究科長)  |
| 13:10-13:20 | 情報数理学専攻の紹介 藤崎 泰正 (情報数理学専攻 専攻長)   |
| 13:20-14:10 | 基調講演 石井 博昭 (関西学院大学 教授、大阪大学名誉教授)<br>「情報数理学専攻の10年、さらなる発展を期待して」                               |
| 14:25-14:50 | 招待講演 豎 直也 (東京大学 特任研究員、2006年博士取得)<br>「ナノ光情報システムの実現を目指して」                                    |
| 14:50-15:15 | 招待講演 松本 裕一 (パナソニック システムネットワークス<br>株式会社 主任技師、2008年修士修了)<br>「人物行動認識技術の開発 ~監視のインテリジェント化に向けて~」 |
| 15:30-15:55 | 招待講演 山田 順子 (株式会社マイクロアド、2009年修士修了)<br>「アドテクノロジーの数理<br>~広告業界で求められるデータ・サイエンティスト~」             |
| 15:55-16:20 | 招待講演 清原 良三 (神奈川工科大学 教授、2008年博士取得)<br>「ユビキタス社会を支える基盤技術」                                     |
| 16:30-17:50 | デモ&交流セッション   |
| 18:00-19:30 | 意見交換会 (有料：実費 (情朋会からの支援があります))  |

主催 大阪大学大学院情報科学研究科

協賛 IT 連携フォーラム OACIS、大阪大学大学院情報科学研究科情朋会

詳細・事前申込・アクセス <http://www-lip.ist.osaka-u.ac.jp/ips2013>

# 情報数学シンポジウム

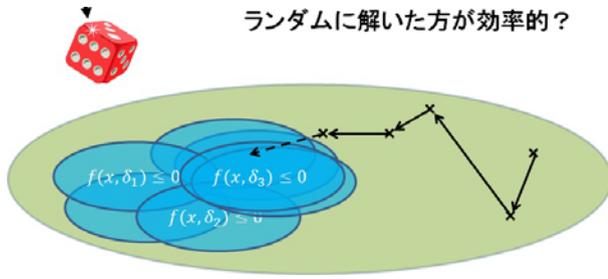
## IPS2013

Information and Physical Sciences

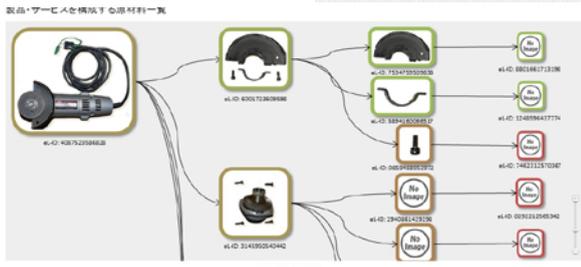
情報数学発！躍動する人と技術

### デモ&交流セッション紹介

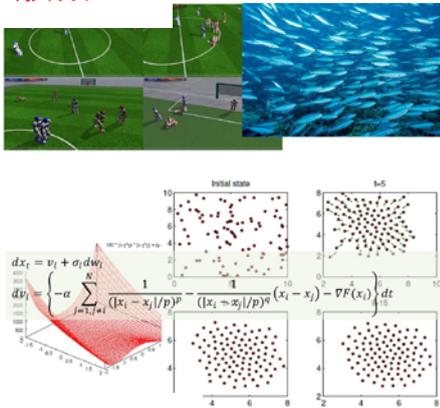
ロバスト最適化のための逐次的  
ランダムイズドアルゴリズム



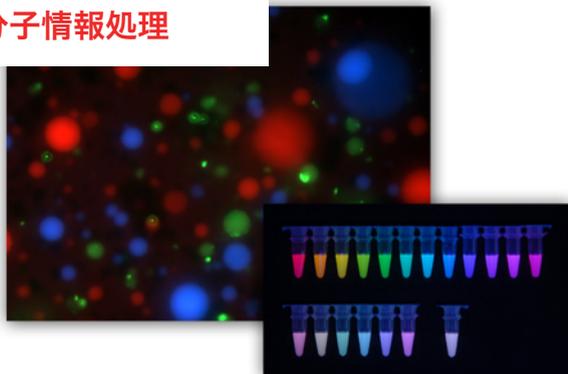
環境政策形成のための ICT を  
活用した社会連携の推進



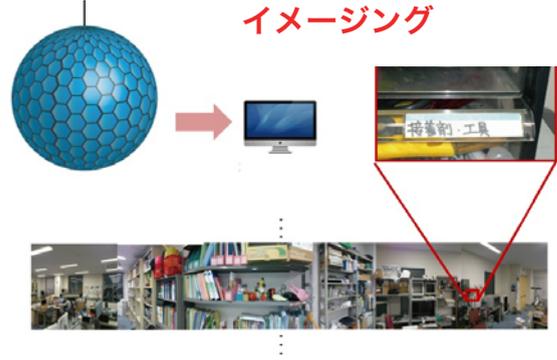
生物のパターン形成デモ



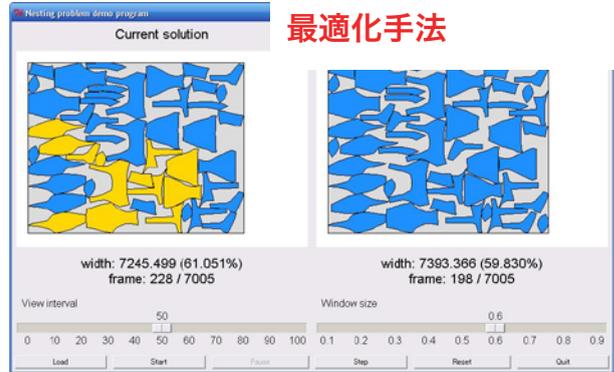
光を用いた微小反応場制御  
と DNA 分子情報処理



重複象眼カメラによる高精細  
イメージング



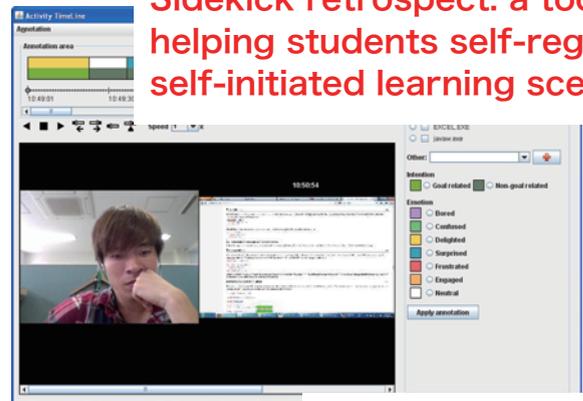
切り出し・詰込み問題に対する  
最適化手法



ICT の有効利活用による個人  
観光支援システム



Sidekick retrospect: a tool for  
helping students self-regulate in  
self-initiated learning scenarios



脳波の解析に基づく音楽に  
関する感性推定器

